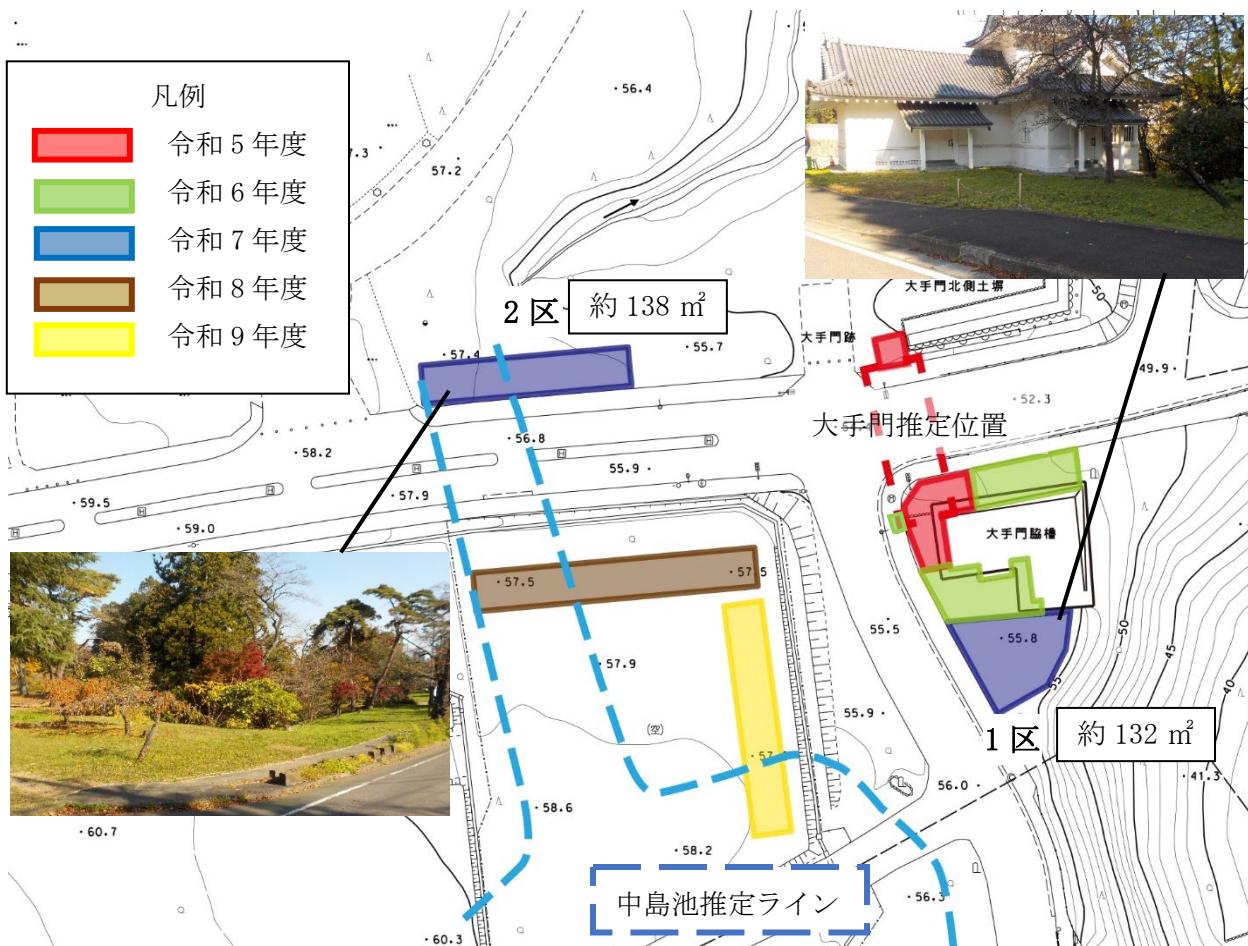


大手門跡および周辺発掘調査（第3次）の状況

1. 調査の概要

目的	『史跡仙台城跡整備基本計画』（以下、「整備基本計画」）の事業計画として実施する。大手門および周辺発掘調査は、令和5・6年度の成果を踏まえて、大手門周辺の遺構の残存状況を確認するため継続して遺構確認調査を実施する。
予定期間	令和7年6月30日～令和8年3月31日
対象面積 ・ 調査内容	合計：342 m ² 大手門および周辺発掘調査（1区：132 m ² 、2区：138 m ² ） 1区：大手門脇櫓（再建）の南側に位置する。令和6年度検出された石組側溝の延長を確認し、併せて大手門・大手門脇櫓周辺の関連施設の有無と残存状況を確認する。また、大手門脇櫓石垣の調査も行い、石垣の修復履歴を確認する。 2区：大手門跡の西側に位置する。中島池から伸びる水路の推定ライン上に位置し、大手門周辺の関連施設の残存状況を確認する。



第1図 調査地点位置図